

## 櫻坂を緩歩中

# 明日（明後日）の公立入試について

いよいよ明日（明後日）は公立入試です。入試に際して、最低限の留意点を記します。

## ①持ち物は大丈夫ですか？

- 受検票 上靴 靴袋 弁当 飲み物 交通費 筆記用具 コンパス  
定規（2枚までで折れ曲がる定規は不可） 腕時計 ハンカチ ティッシュ  
防寒具 雨具 負担にならない程度の勉強道具

※ 上記の持ち物のうち、大きな文字で書かれた物は必須の持ち物です。それ以外は、試験会場への持ち込みが認められている物です。

留意1 防犯対策として、受検票を試験会場入口で提示する規則となっております。

留意2 地下鉄を利用する場合、復路（帰り）において、券売機が混み合うことが予想されます。SAPICA等のICカードを使用せず、現金で乗車券を購入する生徒は、往きに復路の乗車券を買っておくのも生活の知恵です。

留意3 英単語や漢字が書かれた鉛筆、シャープペン、消しゴムは使用できません。具体例として、「合格祈願」や「必勝」と記された鉛筆は使用できません。なお、消しゴムは英単語や漢字が書かれた紙の部分を抜いてしまえば使用可能です。

留意4 分度器の使用は認められておりません。そこで、分度器がついている折れ曲がる定規の使用も認められておりません。なお、分度器がついていなくても折れ曲がる定規の使用は不可です。

留意5 腕時計は必須ではありませんが、試験会場には時計がないことが多いです。

留意6 ポケットティッシュに英単語や漢字が書かれた広告等が入っている場合、広告を抜きとれば試験中でも使用可能です。

留意7 防寒地策として、ジャンパー、ひざ掛け等、試験中でも防寒具の使用が認められております。ただし、ブランド名でもあっても英単語や漢字が記された防寒具の使用は認められておりません。

## ②欠席の場合は中学校経由で高校へ電話連絡します。

欠席連絡は、中学校経由で高校へ電話にて行います。そこで、欠席する場合は、保護者から中学校へ電話連絡をお願いします。その際、「欠席理由と追検査を受検する意思があるか否か。」を必ず伝えてください。

かつては中学校から高校への欠席電話を入れるタイムリミット（8時20分まで）が決まっておりました。しかし、事故に巻き込まれた場合等は、電話連絡よりも応急処置や事故処理を優先すべきとの考えから、「欠席の場合は〇時〇〇分までに高校へ電話をしなければならない。」といった決まりはなくなりました。

目安として、中学校から高校へ8時20分までには欠席電話をかけたと考えております。

## ③入試終了後、寄り道はしないこと。

入試終了後は寄り道などせず、真っ直ぐに帰宅してください。塾などで自己採点をする場合は、その旨を必ず保護者に伝えておいてください。

かつて、塾で自己採点を行って帰宅することを保護者に伝えていなかったために、保護者から中学校へ「18時を過ぎても子どもが帰ってこない。」という問い合わせがありました。

## ④北方領土について…

北方領土についての問題は必ず出題されます。再度、4島の位置や名称を確認しておきましょう。●進路通信126号（11月18日発行参照）

## ◎coffee break 「2人の子ども問題」のパラドックス

問題 ある家庭に2人の子供がいる。そのうちの1人が男の子であることが分かっている時、もう1人も男の子である確率はいくらか？  
なお、男女の産まれる確率は、それぞれ $1/2$ とします。

直感的には $1/2$ と思いませんか。男の子と女の子が産まれる確率はそれぞれ $1/2$ だから、もう1人が男の子である確率も $1/2$ と思いませんか。

しかし、答は $1/3$ です。2人の子供の組み合わせは、[兄(男)、弟(男)]、[兄(男)、妹(女)]、[姉(女)、弟(男)]、[姉(女)、妹(女)]の4通りです。このうち、1人は男の子だということが分かっているから、[姉(女)、妹(女)]の組み合わせが消え、3通りとなります。そして、もう1人が男の子であるのは[兄(男)、弟(男)]の組み合わせだけのため $1/3$ となります。

ただし、この問題は、問題文の解釈によって、数学者の間でも答が異なります。これを「2人の子ども問題」のパラドックスといい、奥の深い要素が含まれているのです。